

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化・終末期の方針、方向性を決め家族には機会がある事に説明し了解を得ていますが、明文化については検討中にあります。	家族の不安を軽減し、事業所として方向性、対応可能な援助を文章化し、承認・同意を得ます。	入居者の現状を正確に把握した上で、重度化・終末期における家族の希望を聞き取り事業所として援助可能な対応を明文化し、「家族会」で説明、承認を得るとともに署名、捺印をして頂く。	4 か月
2	35	定期的に避難訓練を行い、火災・防災意識を高めているが、夜間での対応の徹底とあらゆる災害に備えての訓練と地域の方との協力体制において不十分である。	あらゆる災害への対応を徹底し訓練に活かすとともに、地域の方々との協力体制を築く。	あらゆる災害におけるマニュアル作りと訓練において職員の対応を徹底する。行政からハザードマップ等の資料を収集し、運営推進会議で話し合い入居者の現状と協力体制を築いていきます。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。